

資料の整理 (1)

かいきゅう 階級	資料を整理するために、一定の範囲でいくつかの区間に分けたもの
はば 階級の幅	区間の幅
かいきゅうち 階級値	階級の中央の数値 A以上B未満の階級の階級値は、 $\frac{A+B}{2}$
どうすう 度数	それぞれの階級に入る資料の数 (人数や個数など)
度数分布表	度数の分布のようすをわかりやすくするために、それぞれの階級ごとの度数を表にして表したもの

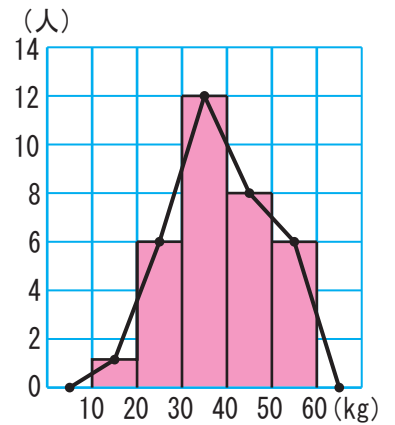
ヒストグラム (柱状グラフ)

度数分布表の階級の幅を横、度数を縦とする長方形をすき間なく横に並べたグラフ

度数折れ線 (度数分布多角形)

ヒストグラムのそれぞれの長方形の上辺の midpoint どうしを線分で結んだグラフ

※ 左右の両端は度数が0の階級があるものとして線分で結ぶ



【1】 次の表は、30人の生徒の体重をはかり度数分布表に整理したものである。次の問いに答えなさい。

体重(kg)	度数(人)
以上 未満 40 ~ 45	6
45 ~ 50	8
50 ~ 55	12
55 ~ 60	3
60 ~ 65	1
計	30

(1) 体重が50kgの生徒はどの階級に入るか答えなさい。

答え _____

(2) 体重が軽いほうから数えて10番目の生徒はどの階級に入るか答えなさい。

答え _____

(3) 体重が50kg以上の生徒は全部で何人ですか。

答え _____

(4) 右の図にヒストグラムと度数折れ線をかき入れなさい。

